

長期履修制度

1. 制度の目的・概要

入学から修了までの標準修業年限は、博士前期課程又は修士課程にあつては2年、博士後期課程にあつては3年と本学学則で定めていますが、職を有する等の理由で学修時間が十分確保できない事情がある場合は、以下の年数を最長期間として計画的に履修する長期履修制度に申請することができます。

【平成30年10月以前入学者】

博士前期課程（修士課程） 4年（3年又は4年で選択）

博士後期課程 6年（4年、5年又は6年で選択）

【平成31年 4月以降入学者】

博士前期課程（修士課程） 3年（3年のみ）

博士後期課程 4年（4年のみ）

長期履修学生の授業料は、在学期間にかかわらず、標準修業年限分の額です。

なお、長期履修を認めた期間が満了する前であっても、修了要件を満たした場合は、在学期間を短縮し、その時点で修了することも可能です。詳細は「長期履修制度 Q&A」を参照してください。

2. 対象者

職を有する等の事情により、標準修業年限では課程の修了が困難な者としします。

「職を有する等」とは、有職者（正規雇用・臨時雇用を問いません。）、家事、育児介護等により、いわゆるフルタイム学生としての履修が困難な状況にあることです。

3. 申請方法

主指導教員と相談の上、「長期履修申請書」に必要事項を記入し、長期履修が必要であることを証明できる書類を添えて、【締切厳守】で教育支援課教務係に提出してください。遠隔地に在住している場合は、【締切日必着】で郵送してください。ただし、東京サテライトの学生は、東京サテライト事務室への提出でも可能とします。

申請書の作成にあたり、東京サテライトの学生等やむを得ない理由により、指導教員から直接押印を受けることができない学生は、指導教員の承認を得たことが分かるメールを添付の上、提出してください。

なお、履修期間は年単位で計画してください。

4. 授業料

長期履修学生の授業料は、標準修業年限分の額を、長期履修を認めた在学期間で案分して徴収します。なお、長期履修を認めた期間で修了することができない場合、期間満了後の授業料は一般学生と同額となります。また、学位申請時に長期履修の短縮を申請し、修了できなかった場合も同様に一般学生と同額の授業料が発生します。

5. 注意事項（先端科学技術専攻 東京社会人コース学生のみ）

長期履修学生として履修した場合、教育訓練給付制度の申請はできません。

なお、現在本学が指定を受けている教育訓練は、本学ホームページから確認してください。

＜本学ホームページ→教育→教育訓練給付金制度＞

<http://www.jaist.ac.jp/education/procedures/training-grant.html>

【本件問合せ先・申請書提出先】

北陸先端科学技術大学院大学

教育支援課教務係

〒923-1292 石川県能美市旭台 1-1

電話：0761-51-1936 FAX:0761-51-1959

e-mail:kyoumu@jaist.ac.jp

長期履修制度 Q&A

FAQ Extended Study Period for Completion

○対象学生であるかの確認について/ Confirmation of eligibility

Q 申請時に在職証明書等、自分が長期履修制度の対象となっていることを客観的に証明できる書類を提出する必要はありますか。

Do I need to submit evidential documents that can objectively prove that I am eligible for, such as a certificate of employment at the time of application?

A 必要です。長期履修申請書に長期履修が必要であることを証明する書類を添えて、提出してください。例えば、有職者であれば在職証明書、社員証の写しなどです。

なお、申請にあたっては指導教員等と履修計画等について十分相談してください。

Yes. Please submit such documents attached to the application form of Extended Study Period for Completion. For instance, if you are a working person, it should be a certificate of employment or a copy of your employee ID.

Please consult with your supervisor well about the course/research plan at applying.

Q 必要な書類を揃えた上で申請した場合、必ず許可されますか。

Will the application with all the necessary documents always get permitted?

A 申請書類等を総合的に判断し可否を決定します。このため、必ず許可されるわけではありません。

The judgment is determined with all the elements considered comprehensively. Therefore, not all the application get permitted.

○長期履修の期間について/ The eligible period

Q 長期履修が認められた期間を更に延長することは可能ですか。

Is it possible to extend the period additionally after once the extended application accepted?

A 一度認めた長期履修期間の延長は認めません。

No. Additional request to extend is unacceptable.

Q 休学した場合、長期履修の期間はどうなりますか。例えば博士前期課程又は修士課程を3年で修了する長期履修が認められ、その間に1年間休学した場合、長期履修期間の終期は入学から3年に達した時点ですか。それとも4年に達した時点ですか。

As for taking a leave of absence. If I take it under approval of Extended Study Period for Completion, when is the termination time of it? For example, in case I get approval of 3 year study period in my master's program, and take a leave of absence for one year during the term, my duration of Extended Study Period for Completion will terminate after 3 years from the time of admission, or 4 years later?

A 休学期間は在学期間に算入しないので、上記の例の場合は、入学から4年に達した時点が長期履修期間の終期です。

The period of leave of absence is not counted in the enrollment, so in above case example, your duration will be end 4 years later from admission.

Q 長期履修期間が満了する前に、修了要件を満たした場合はどうなりますか。

What should I do if I meet my completion requirements before my Extended Study Period expires?

A 長期履修期間満了前に修了を希望する場合、学位申請書と同時に「長期履修短縮申請書」を提出し、履修期間を短縮することができます。ただし、この申請は在学中1回限り可能であり、短縮許可後、何らかの事情により修了できなかった場合は、その後一般学生と同様の授業料が発生するので注意してください。

If you wish to complete the course before the expiration of the term, you may apply to shorten the period by submitting the designated form at the time when submitting the Degree Completion

Application. However, please note that this application is only available once during your enrollment, and if you cannot complete the program after a shortened permit, you will be subject to the same tuition fees as a regular student.

- Q 長期履修期間で修了できなかった場合、残りの在学年限はどのようになりますか。
What happens in case of unable to complete the program within the Extended Study Period?

A 長期履修をした場合でも、最長の在学年限は通常の学生と同様に、博士前期課程又は修士課程は4年、博士後期課程は6年です。例えば、博士前期課程又は修士課程で4年の長期履修の場合、最大の在学年限は4年となるので、それ以上在学することはできません。

Students granted Extended Study Period have the maximum enrollment period as well as regular students, the master's students have up to four years and the doctoral have six years. For example, a master's student granted three and a half years duration has 6 months remained to maintain JAIST student status, while, in case of four years duration granted, the student cannot exceed any longer since there's no remains.

○履修計画について / Study Plan

- Q 履修計画は何を記載するのですか。
What description should I fill in the Study Plan?

A 履修計画は、申請時点での講義の履修計画及び学位論文等にかかる研究計画を記載してください。講義の履修計画については、申請時点で発表されているものを元に計画を考えてください（ただし、実際に開講する講義は変更となる場合があります）。

Study Plan should include a course taking plan and a research plan for thesis/dissertation. Please make a course taking plan based on the course information available at the time of your application; Note that the course design may change according to curriculum reform, annual plan or some other circumstances.

○授業料について/ Tuition Fee

- Q 授業料はどのように算出されるのですか。また、どのように納入することになりますか。
How is the tuition calculated? Also how do I pay?

A 授業料の年額は以下の方法で算出します。
The calculation formula is as follows.

$$\begin{aligned} & \text{授業料年額} \times \text{標準修業年限} \div \text{長期履修が認められた期間} = \text{長期履修時の授業料年額} \\ & \text{Annual tuition} \times \text{Standard duration} \div \text{Granted Extended Study Period} \\ & = \text{Annual amount to pay under Extended Study Period} \end{aligned}$$

上記年額の半額を、一般学生と同様の徴収時期（前期分は4月、後期分は10月）にそれぞれ納入してください。

You need to pay half of the above annual amount respectively at the same collection time as the regular student; April for the first semester and October for the second semester.

- Q 在学中に授業料が改定された場合はどうなりますか。
What happens if the revision of tuition fee may occur during my enrollment?

A 改定時より改定後の授業料を適用します。改定後の授業料額で再計算した授業料年額の半額をそれまでと同様の徴収時期にそれぞれ納入してください。

Tuition fees will be applied from the time of revision. Please pay respectively half of the annual tuition fee recalculated by the revised tuition amount at the same collection times as before.

- Q 長期履修期間の短縮が認められた場合、それまでに納入した授業料の額は本来納入する予定であった標準修業年限分の額に達しないことになります。この場合、その差額は免除されますか。

In case of shortening the Extended Study Period, the amount of tuition paid so far will not reach enough the amount for the standard length of duration. In this case, will the difference balance be waived?

- A 差額は免除しません。長期履修短縮許可書を受領後、未払い分を速やかに納入してください。なお、その場合、短期間（約1か月）で残りの授業料を納める必要があるため、予め指導教員等とよく相談の上、短縮のないように履修計画、期間を検討してください。

No. The difference will not be waived. You need immediately pay the unpaid after receiving the Permission of shortening the Extended Study Period.

○入学後の長期履修制度の申請について / Application after enrollment

- Q 入学後に長期履修を申請できますか。

Is it possible to apply for the Extended Study Period after enrollment?

- A 毎年、在学生も長期履修を申請する機会があります（4月入学者は2月、10月入学者は8月）。申請できるのは、在学中1回限りです。ただし、休学期間を除き、博士前期課程又は修士課程においては入学後1年、博士後期課程においては入学後2年を超えた学生は申請できません。

Every year, enrolled students have a chance to apply, those who enrolled in April have in February in the following year, and those who enrolled in October in August. Application eligibility is valid only once while the enrollment. However, except for the period of Leave of Absence, students who have already been enrolled in the Master's Program for one year or in the Doctoral Program for two years are no longer eligible.

○教育訓練給付制度について（先端科学技術専攻 東京社会人コース学生のみ） /

Education and Training Benefit System (Division of Advanced Science and Technology, Tokyo Satellite Students Only)

- Q 修了後、教育訓練給付制度の給付申請を考えていますが、長期履修制度を利用し、修了した場合は申請できますか。

- A 本学が既に指定を受けているコースの授業料年額と長期履修制度を利用した場合の授業料年額が異なるため、給付対象とはなりません（長期履修の授業料年額についてはQ&A ○授業料について を参照してください）。長期履修を短縮し、標準修業年限以内に修了した場合も給付対象とはなりません。

○日本学術振興会特別研究員（DC1、DC2）について / Fellowships from Japan Society for Promotion of Science (DC1, DC2)

- Q 長期履修制度を利用しながら特別研究員へ申請できますか。

Can I apply to a postdoctoral researcher while getting permission of this system?

- A 本学ではできません。
Unacceptable in JAIST.